

4月の衛研検査情報

～トピックス～

医動物・種類同定検査結果（平成29年10月～平成30年3月）

主な結果 平成29年10月～平成30年3月の種類同定検査件数は、3件でした。内訳は昆虫以外の節足動物2件（クモ目）、不明1件でした。

食品中のアフラトキシン検査結果（平成29年度）

主な結果 アーモンド、カシューナッツ、乾燥イチジク、クルミについて、6月と9月に計8検体の総アフラトキシン（アフラトキシンB1、B2、G1、G2）検査を行いました。また、1月に牛乳2検体についてアフラトキシンM1の検査を行いました。いずれの検査も全て不検出でした。

アレルギー物質を含む食品の検査結果（平成30年1月～2月）

主な結果 市内の小学校、保育園などから収去した卵除去給食54検体、乳除去給食40検体、小麦除去給食8検体について検査を行ったところ、乳除去給食1検体で乳陽性となりました。この結果を受けて福祉保健センターが調査を行い、調理工程の一部について改善を指導したところ、改善後の方法による調理品では、乳は検出されませんでした。

食品中のシアン化合物検査結果（平成29年度）

主な結果 市内の製造所から収去した生あん2検体、市内量販店および輸入業者から収去したアーモンドおよびアーモンド加工品5検体について、シアン化合物の検査を行ったところ、アーモンド加工品1検体で10ppmを超えるシアン化合物が検出されました。これについて、製造所を所管する自治体が調査したところ、食品衛生法違反であることが確認されました。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページでは、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成30年3月は、リステリア症、大麻（マリファナ）、インフルエンザ流行情報、クロストリジウム-ディフィシル感染症に関するページのアクセスが多くみられました。総件数は166,580件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査などの結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。